

質問	防長風土記に現在の長門市仙崎で行われていた捕鯨に関する記述があるらしいが、それはどの部分であるのか？ 特に仙崎の捕鯨組が、見島の商人から援助を受けていた記述が知りたい。
回答	防長風土記では、質問者がおっしゃるような記述は確認できなかった。防長風土注進案には、捕鯨組に対して商人や藩からの援助があったことを示す記述があったが、見島の商人からの援助があったかどうかは分からなかった。
回答のプロセス	インターネットで検索したところ、仙崎で行われていた捕鯨は北浦捕鯨というグループに属することが分かった(サイト「古式捕鯨の里 通(かよい)」)。OPACで「北浦捕鯨」で検索すると、『北浦捕鯨物語』(Y664マシ)(館内閲覧のみ)、『萩・北浦のクジラ文化』(Y664シミ)があった。さらにこれらの本に記されていた参考文献を山口県立山口図書館で検索し、文献の内容を確認したところ、仙崎の捕鯨組はもちろんのこと、北浦捕鯨に属していた他の地区の捕鯨組も藩や商人から資金などの援助が行われていたことが確認できた。しかし、質問にあった見島の商人が援助していたかについては、確認することができなかった。
資料	『北浦捕鯨物語』(Y664マシ) 『萩・北浦のクジラ文化』(Y664シミ) 『防長風土注進案 第18巻 先大津宰判』(Y290ホウ) 『防長風土注進案 第19巻 前大津宰判』(Y290ホウ)
備考	